

趣味 is 温泉

信和建設



竣工は平成20年2月。「待ちきれない」という声も。

大阪のと真ん中に天然温泉付き賃貸マンション登場

「毎日うちに帰れば天然温泉でのんびりバスタイム。

郊外の別荘地あたり、建売戸建住宅の宣伝チラシでありそうなキャッチコピー。

一見、田舎暮らしのよさをPRする面白い文句のようだが、実はちがう。

こんな夢の生活を実現できるのは、都心の賃貸マンション。大阪のと真ん中というから2度びつくりだ。

場所は、ビジネスマンが多く行き交うJR新大阪駅近く。現在、1億円の費用をかけての天然温泉掘削プロジェクトが進行中だ。

施工は、地場ゼネコンの信和建設（前田裕幸社長・本社は大阪府豊中市）が請け負う。掘削作業が終わると、この上に、地上9階建て総戸数100戸の大型賃貸マンションが建設されることとなる。

今回、この企画を担当した

信和建設では次のように語る。

「1階に銭湯のあるマンションはたまにありますが、9階建てマンションの屋上に温泉を引いた賃貸マンションというのは、おそらく他に例を見ないでしょう。屋上なので見晴らしは最高。大阪の街の夜景を眼下に、お風呂に浸かることができます。」

せっかくの眺望を生かし、浴湯スペースには露天風呂を設けるとともに、女性専用の岩盤浴も併設。男湯には4、5人が入れるサウナを設置する計画だ。

さて、この珍しい賃貸マンション、完成は平成20年の2月予定。翌3月には入居をスタートさせる。マンションの共有部で差別化を図る取り組みはあちこちで見られるが、屋上に天然温泉とは、最高の付加価値になること間違いなし。